

都内屈指の池は自然と歴史の宝庫

大田区にある「洗足池」に行ってきました。池上線の洗足池駅の目の前にありますが、大岡山駅からも歩いて行くことができます。「洗足池」は武蔵野台地の湧水を堰き止めた池で、かつては灌漑用水としても利用されていました。「洗足池」と呼ばれるようになったのは、日蓮聖人が病氣療養のため身延から常陸に向かう途中に立ち寄った際に、池で足を洗ったことに由来します。池の一周は約1.2km。徒歩で約20分。勝海舟夫妻のお墓があることでも有名です。懐かしいボート遊びもできます。季節ごとのイベントも盛んで、春の桜祭、5月の池月橋の上で開催される春宵の響、さらに7月の灯籠流し、ほたるのゆうべなどが開催されています。勝海舟夫妻の墓所の隣には西郷隆盛留魂祠、徳富蘇峰詩碑もあるのでぜひ行ってみてください。



気持ちいいくらい広い洗足池



水源のある清水窪弁財天



滝のように流れる清水窪湧水



その流れは太くなり洗足池へ



弁天島の弁財天社（巖島神社）



御祭神は市杵島姫命



池ではカモや鯉を近くで観察することができます。



貞観二年（860）に創建の千束八幡神社。御祭神は品陀和気之命。右端は「平家物語」の「宇治川の先陣」で登場する名馬「池月」の像



名馬の名前を冠した池月橋



杭の上では鳥が並んで羽休め



立派なクロマツが見事です



スワンボートは30分800円

* てくたく刀サッチ#66 「砧線中耕地駅跡」 至川3-20 *

東急玉川線の支線であった砧線は、大正13年3月1日に開通。当時は玉川電気鉄道といい、運賃は玉川～砧本村間で4銭でした。二子玉川園駅より砧本村まで単線で途中に「中耕地」「吉沢」「大蔵」の3駅があり、終点の砧本村まで2.1キロの行程でした。

元は川砂利運搬用でしたが、乗客用になってからは、釣人の利用者がかなりの数であったそうです。昭和44年に廃止され現在はバスに切り替えられました。弊社ASA二子玉川店の前に石柱が建っています。





洗足池ボートハウス



池の畔に建つ洗足池図書館



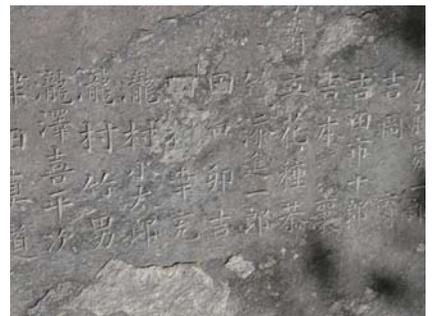
勝海舟の別邸「洗足軒」の案内板



来年夏まで改装中の「洗足軒」



「御松庵妙福寺」御松庵は、日蓮聖人の道中を守った七面天女を安置し、日蓮聖人が手足を洗う際に袈裟を懸けた松を守るお堂が始まり。昭和2年に妙福寺と合併。10月17日にはお会式が行われます。妙福寺には、馬頭観音、子育て観音、小松稲荷、帰命浄行大菩薩などが安置されています。竹林も見事。



勝海舟夫妻墓所。左が夫人、右が海舟。「富士を見ながら土に入りたい」との遺言に従った。奉納された水船の裏には著名人の名が



勝海舟が西郷隆盛の没後に追慕のため建立した祠と詩碑

勝の門下生、徳富蘇峰の詩碑

池の水は池上線をくぐり呑川へ



**ご自宅まで配達します！ 2018年
アサッチのオススメ本！ 11月**



朝日脳活ブックス 思いだしトレーニング

「平成のできごと」

朝日脳活ブックス編集部 編著 定価：972円（税込）

「平成3年の世界陸上東京大会で、史上初の100m 9.8秒台を記録した選手は？」
ニュースや事件、スポーツ、エンタメなどをテーマに、平成30年間の主な出来事をふりかえるクイズ形式の脳トレ本。文章問題ほか3択問題、写真問題など550問以上を収録。